

## 平成30年度育志賞研究発表会 プログラム

日時：平成30年9月6日（木）13：30～

場所：弘済会館  
（東京都千代田区麴町5-1）

進行：受賞者幹事

◆	13：00	～	13：30	受付
◆	13：30	～	13：35	説明
◆	13：35	～	13：40	理事長挨拶
◆	13：40	～	15：30	口頭発表
◆	15：30	～	15：45	休憩
◆	15：45	～	16：35	ポスター発表第1組
◆	16：35	～	17：25	ポスター発表第2組

会場：4F 萩（口頭発表）

4F 蘭（ポスター発表）

○口頭発表（13：40～15：30）

会場：弘済会館 4F 萩

発表：第7回受賞者発表 1人10分＋第1回受賞者共同研究発表20分

※10分 or 20分には入替含む、質疑応答なし

時間			氏名	受賞回	テーマ
13:40	～	13:50	荒添 弘樹	第7回	グラフィティックカーボンナイトライド 薄膜の開発と応用
13:50	～	14:00	小川 由希子	第7回	Mg合金の新たな展開を目指して
14:00	～	14:10	岸 慶一	第7回	貿易自由化と生産性
14:10	～	14:20	郡司 芽久	第7回	首の構造と機能の進化：哺乳類の基本形 から逸脱したキリンの首の構造
14:20	～	14:30	SAVAGE, Patrick Evan	第7回	The science of the world's music（世界 の音楽の科学）
14:30	～	14:40	休憩		
14:40	～	14:50	志甫谷 涉	第7回	G蛋白質共役受容体の構造・機能解析
14:50	～	15:00	深田 史美	第7回	植物病原糸状菌の分泌タンパク質の機能 解析
15:00	～	15:10	持田 啓佑	第7回	オートファジーによる核と小胞体の分解 機構
15:10	～	15:30	中井 亮佑・堀江 真行	第1回	未知なる微生物を求めて - 南極生態学と ウイルス学の融合

○ポスター発表第1組（15：45～16：35）

会場：弘済会館 4F 蘭

発表：受賞者のうち希望者

パ <sup>o</sup> 札	氏 名	受賞回	テーマ
A1	中井 亮佑	第1回	レアな環境微生物群の探索と資源化
A2	堀江 真行	第1回	内在性ウイルスと外来性ウイルスの探索
A3	伊藤 英人	第2回	長さを制御したグラフェンナノリボンの精密合成
A4	中山 翔太	第2回	ザンビア共和国カブウェ鉱床地域における鉛汚染問題解決に向けて：10年間の研究成果と今後の課題
A5	瀧田 佑馬	第3回	世界で一番明るいテラヘルツ光の光源・検出器の開発と応用
A6	河野 七瀬	第4回	実大気中におけるHOxラジカルの反応経路分岐比決定手法の開発
A7	久保 雄広	第5回	環境保全に向けたICTの活用：ビッグデータを用いた生態系サービスの経済評価
A8	山本 詠士	第6回	レーザー加熱によるGeSbTe基盤表面におけるコロイド粒子の自己組織化
A9	深田 史美	第7回	植物病原糸状菌の分泌タンパク質の機能解析
A10	小野田 淳人	第8回	大気環境中超微小粒子の妊娠期曝露が次世代の子どもたちの中枢神経系に及ぼす影響とそのメカニズムの解明
A11	黒木 菜保子	第8回	物理化学シミュレーションと機械学習を用いた混合液体の機能予測
A12	Michelle Sue Jann Lee	第8回	Malaria induces chronic bone loss マラリアに誘発される慢性的骨量減少

○ポスター発表第2組 (16:35 ~ 17:25)

会場：弘済会館 4F 蘭

発表：受賞者のうち希望者

ハシ	氏名	受賞回	テーマ
B1	西本 希呼	第1回	消えゆく「数文化」のドキュメンテーション
B2	山崎 大	第2回	地球科学研究の基盤情報となる全球高解像度の水文地理データベースの整備
B3	片山 耕大	第3回	全反射赤外分光法によるGタンパク質共役型受容体のリガンド結合機構解析
B4	佐藤 由也	第3回	複雑な微生物コミュニティにおける希少種の中核的な役割
B5	深谷 雄志	第4回	遺伝子発現動態のライブイメージング解析
B6	上田 泰史	第5回	パリ国立音楽院ピアノ科の定期試験における演目の変遷(1889~1912)
B7	熊谷 将吾	第5回	高分子の熱分解研究が切り拓く新しい可能性
B8	郡司 芽久	第7回	"奇形"標本から探るアマミノクロウサギの遺伝的多様性の変遷
B9	岡崎 友輔	第8回	網羅的メタゲノムで明らかにする琵琶湖水中のウイルス多様性
B10	熊谷 幸汰	第8回	ホログラフィックレーザー描画型ボリュームディスプレイ
B11	松田 純佳	第8回	日本周辺海域における小型ハクジラの食性
B12	村手 宏輔	第8回	テラヘルツパラメトリック発生器を用いた高速分光イメージング